

完全版

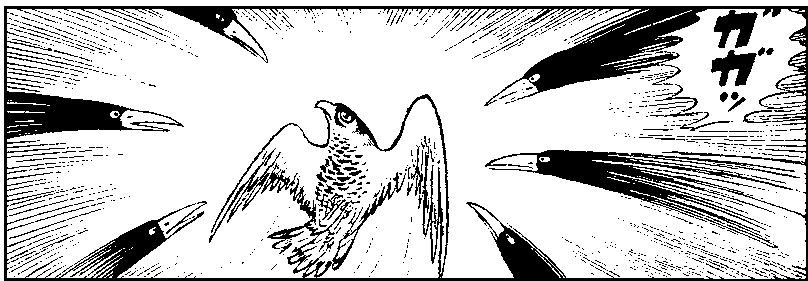
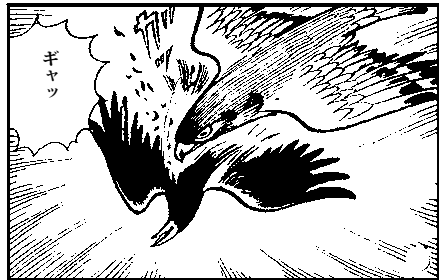
大空のオサム

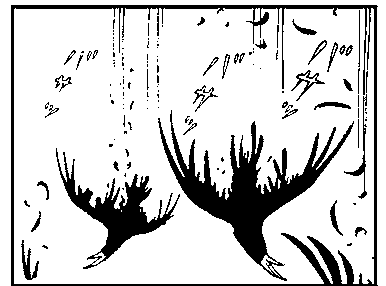
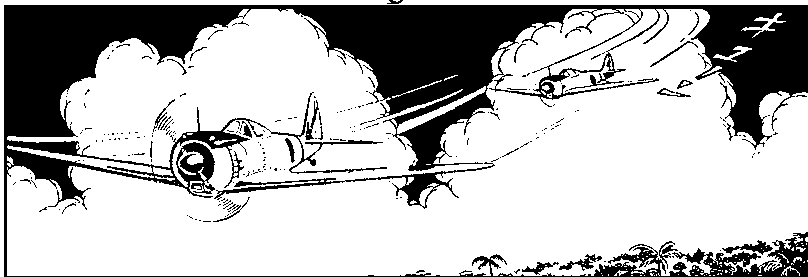
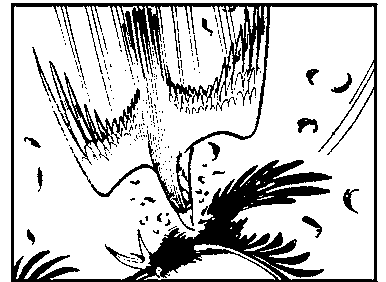
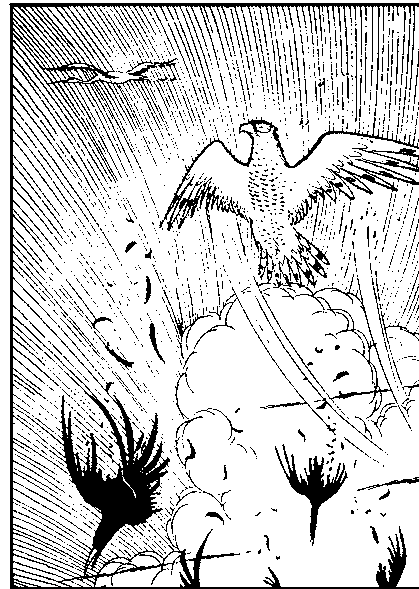
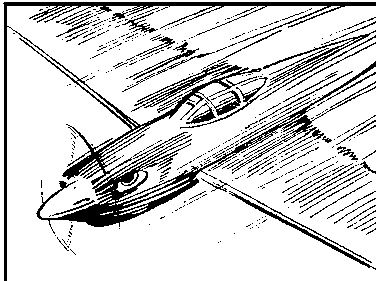
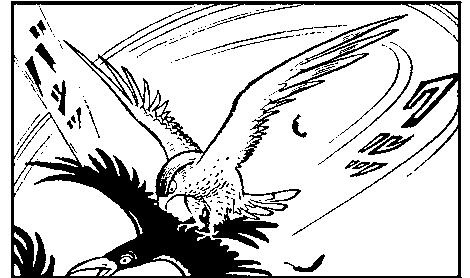
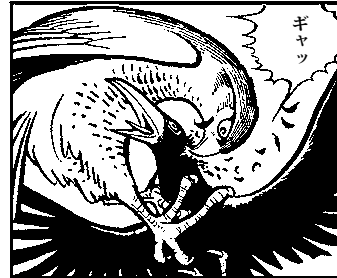
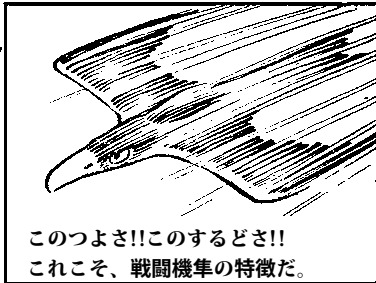
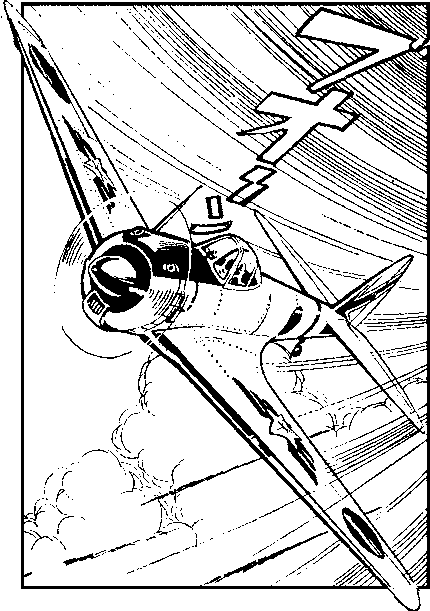
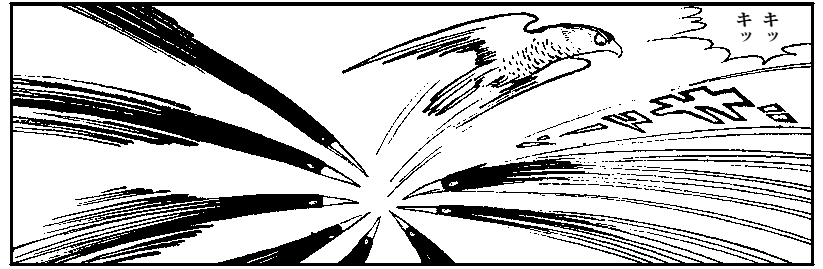
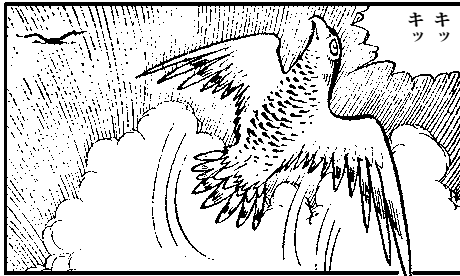
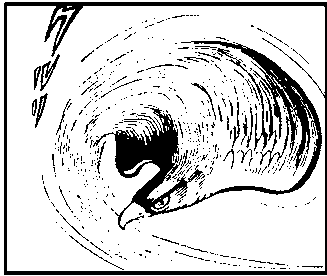
九里一平上

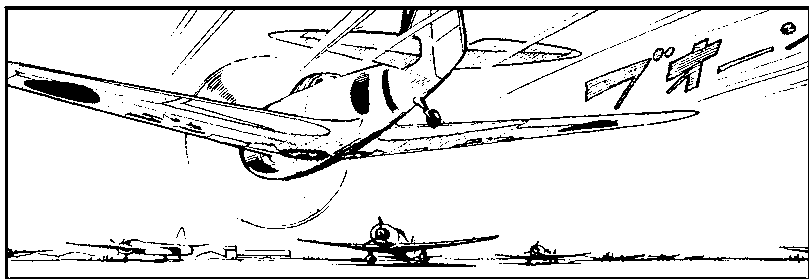
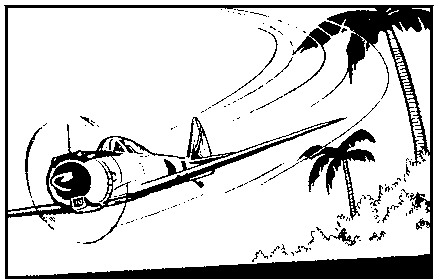
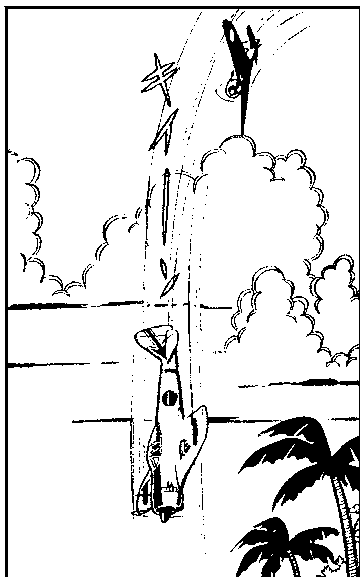




初出
『大空のちかい』上巻
「週刊少年サンデー」1962年45号～63年18号



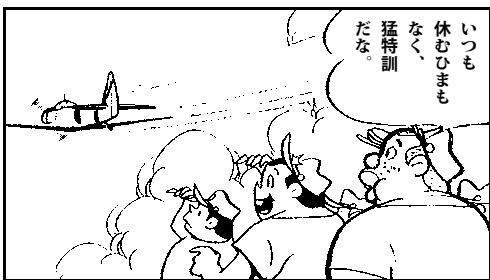




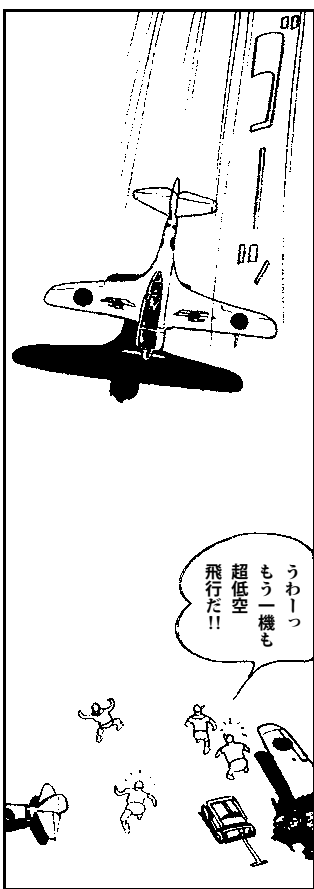
〔ハヤブサ〕
翼長30センチメートル。小がらな鳥で、大空をすごい速さで飛ぶ。アジア、ヨーロッパ、北アフリカなどにすみ、ワシやタカのなま。

〔隼〕

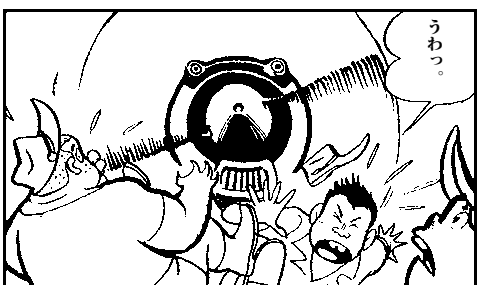
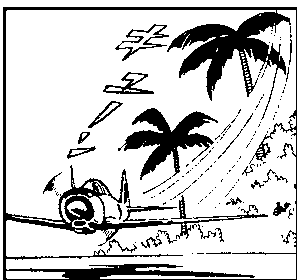
鳥のハヤブサと同じく、小がらで、かるく、小まわりのきく、日本の戦闘機。太平洋戦争のはじめごろ、活躍した。
長さ……一〇・八四メートル
はば……八・九五メートル
最高時速……五五〇キロ
固定機関銃……一二・七ミリ二枚よう



いつも
休むひまも
なく、
猛特訓
だな。



うわーっ
もう一機も
超低空
飛行だ!!



うわっ

